

第25回通常総会開催のご案内

越谷流通団地運営協議会の第25回通常総会を下記のとおり開催します。

今年は2月8日(土)～9日(日)に17cm積もる大雪に見舞われ、交通網は大きく乱れ、大混乱しました。幸い土日であり、通勤客等は平日より少なく被害は少なく救われました。当団地もこの時は、ほとんど被害はなく、大きな影響はありませんでした。しかし、翌週の2月14日(金)～15日(土)に再び東日本は大雪に見舞われ、集落の孤立や交通機関の混乱状態が続き、事故による死亡者もでて、大雪の影響で車が動かなくなるなど物流面にも多大な影響がでました。当越谷流通団地でも、作業場にテントを張っている企業が多く、これに水分を含んだ雪が積もり、さらに明け方には雨も降り出したために、積もった雨交じりの雪が重くなって、テントが耐えられなくなり、テントが崩落した企業が数社見られ、大きな被害が出ました。2週連続の大雪ということもあり、被害を拡大したようです。

総会後の懇親会では折角の機会ですので、会員相互の活発な情報交流を行っていただき、各社の対応の参考にしていただきたいと思います。多数の会員の皆様のご出席をよろしくお願いします。

第25回通常総会開催要項

- ・ 開催日時 : 平成26年6月20日(金) 午後5時30分から
- ・ 開催場所 : 越谷コミュニティセンター4階「桐の間」
越谷市南越谷1-2876-1 TEL 048-985-1115
- ・ 議 案 : 第1号議案 平成25年度事業報告書及び収支決算報告書承認の件
第2号議案 平成26年度事業計画および収支予算案決定の件
第3号議案 会費の額及び徴収方法決定の件
- ・ 懇親会費 : 総会終了後の懇親会費 3,000円
(当日会場受付にお支払いください)

*なお、出席予定の方で出席できなくなった場合は総会前日までに事務局までご連絡願います。

新春講演会開催報告 山形鉄道(株)社長の野村浩志氏の

『アイデア鉄道出発進行! 山形フラワー長井線奮闘記』で観光と経営秘訣を学ぶ

今回の講師には、地元越谷市出身の山形鉄道株式会社 代表取締役社長 野村 浩志 氏にお願いしました。野村氏は4歳の頃から鉄道のイラストを描きはじめ、小学校から大学にかけて日本全国の鉄道をほぼ全て乗り歩いたという筋金入りの「鉄ちゃん」です。鉄道好きが高じて、大学卒業後旅行社に入社。函館の路面電車で趣味の鉄道イラストの展覧会開催をきっかけに全国で絵画展を実施した人です。移動美術館として日本全国を飛び回ったという経験を持つ人です。こうした活動を通じて山形県長井市との関係が深まり、開業以来20年間赤字の続いた第三セクター鉄道「フラワー長井線」が社長公募を行った時に、意を決して応募に応じ、2009年4月から現職という変わった経歴を持つ方です。旅行会社でも様々な失敗や経験を積み、それが積み重なって今日の野村氏が在ると云えるのでしょうか。講演は、自伝も交えてフラワー長井線の経営再建に奮闘する様子を楽しく語っていました。苦労されただけに従業員の方々の気持ちもわかり、全国各地を見聞した経験を生かしたアイデアとユニークな手法を駆使して経営している様子が目に浮かぶようでした。苦労されたようですが、決して暗くなく前向きに困難にぶつかっていける経営に好感がもて、周囲の人々に愛されているのでしょうか。厳しい道のりでしょうが、きっと赤字脱出はできるでしょう。野村氏の夢は、「街と鉄道を観光でつなぐ」活動を日本全国に広げる事だそうです。流通団地の皆さんは、野村氏に期待したくなり、応援したくなったようでした。機会があればフラワー長井線を訪れたい講義でした。

— 新年会では会員間の交流が活発に行われました —

越谷流通団地運営協議会恒例の新春講演会と新年会が、2月4日越谷コミュニティセンターにて、来賓として武藤繁雄越谷市副市長、井橋吉一越谷市商工会会長、尾ヶ井 勝越谷市消防長を迎え、会員企業からは7社85名が出席して開催されました。

講演会に続く新年懇親会は、当協議会の山崎会長に続き、高橋越谷市長のメッセージが武藤副市長から披露され、井橋越谷市商工会長の挨拶と乾杯で幕を開けました。全員テーブルの椅子席につき、食事を楽しみながら、会員の皆さんは情報交換や会話をしておられ、和やかな懇親会になりました。

健康診断実施のご案内

越谷流通団地運営協議会会員企業で働く皆さんのための定期健康診断を本年度も実施します。受診を希望される会員は、4月1日付「定期健康診断実施について」にて配付しております「定期健康診断申込書」と「受診対象者確認名簿」を4月15日（火）までに協議会事務局へ提出またはFAX（048-986-9301）願います。また、今年度から新たに受診を希望される会員は事務局（048-989-4111）にご相談ください。

《定期健康診断実施要領》

1. 日 時：平成26年5月13日（火）から15日（木）までの午前9時から午後4時まで
2. 実施場所：協越谷卸センター組合会館 2階会議室
3. 受診料金：1人につき（年齢基準日は平成27年3月31日） 金額は消費税込み
 健康診断項目（A）35歳及び40歳以上と希望者 7,452円
 健康診断項目（B）35歳未満と36歳～39歳 2,700円
 健康診断項目（C）希望者 8,748円
4. 追加検診：希望者には、次の追加検診ができます
 ・大腸がん検診……便潜血反応2日法 1,620円（税込）
 ・前立腺がん検査……P S A 検査 1,728円（税込）
 ・胃がん検査……血清ペプシノゲン検査 4,320円（税込）
5. 実施機関：公益財団法人 埼玉県健康づくり事業団

「フォークリフト運転技能講習」のご案内

1トン以上のフォークリフトの運転業務に就くためには、都道府県労働局長の登録を受けた登録教習機関の行う「フォークリフト運転技能講習」を修了する必要があります（労働安全衛生法第61条）。

陸運労災防止協会埼玉支部では、埼玉労働局長の指定を受けて「フォークリフト運転技術講習」を行っています。このため、越谷流通団地運営協議会では、流通団地の皆さんのなかで受講希望の方々のために講習申し込みの斡旋を行っています。受講希望の企業・従業員の方は、（協）越谷卸センター内の当協議会事務局（TEL 048-989-4111）に日程・申込方法等詳細をお問い合わせください。

1. 講習期間 土日を中心に月2回程度（学科1日 実技3日 以上計4日間の受講と終了試験）
 なお、自動車運転免許のない受講者は、別に「走行装置に関する知識」4時間の学科補講あり。
2. 受講資格及び受講料
 Aコース 自動車の運転免許（大型、普通等）を有する者 受講料 40,500円（税、テキスト代込）
 講習時間 31時間、日数 4日間
 Bコース 自動車の運転免許を有しない者 受講料 43,700円（税、テキスト代込）
 講習時間 35時間、日数 5日間
3. 終了証の交付 学科講習及び実技講習とも終了試験に合格した受講者には講習最終日に交付

編集後記 協議会だよりも今回が43号となり、発刊以来10年になりました。編集長は甲斐秀治埼玉県倉庫団地協同組合専務理事・当協議会副会長がこの間は担当してきましたが、この6月で退職することになりました。長い間ご苦勞様でした。今後と新編集長を中心に団地に関する情報をお伝えしていきたいと思っていますので、ご投稿等のご協力をよろしくお願いします（編集委員一同）

印刷：JTB印刷